

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本市四賀音楽村設立に向けた音楽活動の事業
事業主体 (連絡先)	松本市四賀音楽村設立準備会 (事務局：佐々木清夫 Tel0263 (47) 9200)
事業区分	(3) 教育文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,108,000 円 (うち支援金：365,000 円)

事業内容

30年にわたる実績のある「四賀コンサート」を30周年の通過点を迎えた。この四賀コンサートを核に「松本市四賀音楽村」を立ち上げ、本年より活動を開始した。行った事業は、①四賀コンサート ②内川絵理奈ピアノコンサート ③松本交響楽団バレンタインコンサート ④天満敦子ヴァイオリンコンサート ⑤松本交響楽団コンサート ⑥狭間壮 たんぽぽコンサート の事業。

他の勝度でも、地域住民により構成している混声合唱団が、福祉施設や公共の場でコンサートをボランティアにて開催。合唱団練習も1年を通し、毎週月曜日におこなっている。音楽村の設立、活動には、地域住民、地域団体の協力の力が大きい。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

◎地域の活性化と音楽文化の発信

辺地から中央へ音楽文化を発信。

◎交流人口の増加

地域内交流：延 500～2000 人

地域外交流：延 500～ 600 人。

多くの方が足を運んでくださいました。

◎子ども達が本物の音楽に出会うチャンスの創出

子ども達の身近に本物の音楽を。また、子ども達の記憶に残る故郷の形を形成。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

音楽を通して活動を進め「松本市四賀音楽村」を定着させてゆく。大きなコンサートも、アットホームな小さなコンサートも経験させていただきました。今後生きる経験となりました。コンサートの数を増やしたい。地元出身のアーティストにもどんどん参加を呼びかけ四賀音楽村ここにありと言わしめたいと思っています。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



松本交響楽団の
アサンブルによる
コンサート風景

【目標・ねらい】

- ① 本物の音楽を提供
- ② 交流人口の増加
- ③ 子ども達へ本物の音楽を
- ④ 四賀音楽村の定着

※自己評価【B】

【理由】

スタートして音楽村活動は1年たちました。模索した1年でした。一生懸命な1年でした。良かった事も悪かった事も。経験でした。